

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ご家族からご利用者様のホームでの生活・運営等について受診や面会時等、お話を伺い記録に残し職員間で情報の共有へ努めているが、実際のお気持ち(生の声)について確認できる機会が少ない。	ご家族様へ、ご利用者様のホームでの生活・運営等についてのアンケートを作成し調査を行う。回収結果を確認し、ホームのケアへの向上に繋げていく。	代表・職員間でアンケート項目について健康を行い、先ずは半年間隔でのアンケート調査を目指す。結果については職員ミーティング時や運営推進会議時等で報告し意見交換を行う。アンケート内容がホームのケア・運営に反映できるよう取り組む。	24ヶ月
2	35	年2回の火災を想定した避難訓練を実施しているが地震・水害等の自然災害については、避難活動の報告書・ハザードマップ等の資料での確認でしか対応できていない。	火災訓練以外での自然災害を想定した防災訓練の実施	ホームの立地7の面から台風・高潮・洪水等の自然災害について被害の危険性がある為、避難警報の判断・避難場所・避難経路の確認・備蓄のリスト作成等を行い訓練を実施する。訓練後は、見直しを行いスムーズに避難できる体制を整える。	24ヶ月
3	33	重度化・終末期ケア・各方針等については、入居時に説明を行い必要時に、主治医を含めたご家族様とのカンファレンスの開催等を実施し書面での保管としているが、日常生活の中で起こりうる事故等へのリスクについては、口頭での確認となっている。	日常生活の中で起こりうる事故等についてリスクを伴った書面を作成し、ご家族様へ説明・確認を行う。	ヒヤリハット報告書や、過去の転倒事故・市への事故連絡書等を基に日常生活の中で予測される事故の内容について確認を行い、リスクと思われる事例に沿った書面を作成しご家族様へ入居時以外でも状態の変化が見られた時(介護度の変更時も含む)や入退院等による環境の変化時等状況に応じた書面での説明・確認を実施する。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。